



明治大学 校友会

福岡市地域支部だより

明治大学校友会福岡市地域支部事務局

〒815-0063 福岡市南区柳河内1-9-29-1F

(株)伸正 内

TEL 092-553-0506

風のふくおか



53号

令和7(2025)年1月

<第60回全国校友香川大会>



高松商業高校書道部の「前へ」



応援団の校歌



懇親会場にて

謹賀新年



メイン会場の一つ「リバティータワー」



年一度の大イベントに多くの校友が全国から集まった



熱気を帯びる「和太鼓タロ」の演奏とワークショップ

<第27回ホームカミングデー>

CONTENTS

- 支部長ご挨拶
- 福岡市地域支部総会
- 全国校友香川大会
- 韓民国支部総会
- 台湾支部総会
- ホームカミングデー
- 東京六大学ゴルフ大会
- 駿台ゴルフ会
- 博紫会
- 春日野部屋
- 新人紹介
- 平成会 ピアホール
- 西の会
- 大牟田地域支部年末懇親会
- 山の上ホテル取得と佐藤慶太郎
- 二木幹事ラジオ
- 木下大サーカス
- 年会費・サポーター募金
- 新年交礼会のご案内

支部長新年あいさつ

明けましておめでとうございます。校友の皆様には誠にありがとうございます。新年を穏やかに迎える事とお慶び申し上げます。本年も皆様にとりまして幸多い年でありますようお祈り申し上げます。



福岡市地域支部
支部長 本田 博志

昨年4月に地域支部長を拝命しましてから多くの会合やイベントに参加させていただきました。そこで感じたのは母校の発展をともに喜び、盛り立てていこうという校友の皆さんの熱い母校愛です。(今年就任された学長の上野正雄氏は“母校発展の熱源”と表現されました) 明治14年開校した翌年の明治15年、日本の大学で初めて校友制度を創案され、時代の変遷にともない幾多の障害と危機を乗り越えてきた原動力がこの校友制度であり、明治大学の誇るべきレガシー・伝統だと感じました。

さて、現在私立大学は、少子化による定員割れや財政破綻危機に見舞われている大学が増加しています。私立大学約600校のうち59%が定員割れの状況の中、明治大学は志願者数が3年連続10万人を超え、実志願者数は例年明治がトップであります。そして令和13年(2031年)の創立150周年に向けて、「MEIJI VISION 150—前へ」の標語のもと未来に輝き続ける大学を目指しています。具体的には施設整備計画、情報化戦略、財政計画の重点項目を掲げて、法人・教学一体となったビジョンで、アジアのトップユニバーシティを念頭にアジアとその地域社会のハブとなるキャンパス整備を目指しています。

一方、明治大学は現在関東の1都3県出身者が全学生の7割を占めている現状があります。(明治だけでなく早慶も同様のようです) 上野学長は「国内外から様々な歴史的、文化的背景を持った学生が集まって切磋琢磨するキャンパスなくして、個を磨き持続可能な社会を創る学生を育てることは至難の業」だとして、地方出身者を増やし再び全国型大学とならなければならないと話されました。そしてそれは私達地方の校友会の存続にも関わってくる問題でもあります。そのために校友会では奨学金制度を制定し学生に給付しています。特に2015年には首都圏以外からの入学者を対象にした「つなげ!紫紺のたすき」給付奨学金をスタートしています。また大学も「課外活動サポート資金」を新設したりして有意義な学生生活が送れるよう援助しています。このように大学と校友会は車の両輪のように現役の学生がより良いキャンパスライフを送れるように支援しています。母校が発展するためにも私達校友会もより多くの協力していかねばなりません。そもそも母校が多面で発展し、良いニュースがマスコミで多く取り上げられる事はOB・OGとして誇りですし嬉しいものです。

さて、今年は乙巳(きのとみ)の年です。巳年は従来の殻を破り成長と刷新を目指すべく、雄々しく伸びて行こうとするときだそうです。昭和100年、戦後80年の今年 次なる段階へと活動を始めましょう。皆様の引き続きのご指導とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

皆様にとりまして本年が実り多い良き年になりますよう祈念申し上げます。

HONDA

PARTS

株式会社 ホンダパーツ西南

Hondaの部品・用品の卸・販売会社

取締役会長 佐々木 義宣(昭和37年文学部卒・柔道部OB)

本社 〒816-0092 福岡県福岡市博多区東那珂3-2-12

TEL 092-404-2000

営業所 福岡・北九州・大分・佐賀・香川・徳島・愛媛・高知

福岡市地域支部総会 「メイジらしい」本田新支部長体制で出発

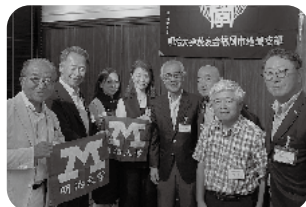
新支部長となった本田支部長の福岡市地域支部であるが、記念すべき初の支部総会は猛暑の中で開催されることとなった。8月24日の開催に、「日程が誤りではないか？」との確認のLINEを何度か受け取ったが、私は暑ければ暑い程ビールが旨くなる的な返信をして、何とか若手校友達に参加を促した。「メイジらしく」、たとえ暑くても総会を全力で盛り上げるのがメイジの誇りなのである。

よく、「メイジらしさ」という言葉が校友会の中で使われることが多い。私に関して言えば、不都合な状況に遭遇した時に、うまい具合に気合と根性とその場のノリで乗り切りたいと願う際に、大和魂のような感覚で使っている場合が多い。ここで、「メイジらしさ」を今回の福岡市地域支部総会を題材に考えてみた。

今年のNHK朝ドラは校友なら誰も知る「虎に翼」であり、今回の総会でも虎に翼の話題で盛り上がっていた。校友の中には三淵先輩に直接会ったことがある先輩もいらして、もはや虎に翼が私たち校友のアイデンティティーの1つとなっている。



虎に翼について熱弁する明短OG



福岡市内外から校友が集合

三淵先輩が現役の学生であった頃も、明治大学は建学の精神である「権利自由、独立自治」を掲げており、女子学生や留学生に学問の門戸の開放を早くから取り組み、日本だけではなくアジア諸国の発展に創立以来、実績を残してきたことは言うまでもない。伝統と多様性、そして勉学・・・これが「メイジらしさ」であると一般的には思われている。あくまでも、一般の人から見て。



いるだけで仕事感が出る紫紺の法被

今回の総会は記念すべき新支部長の門出の総会であり、伝統ある東京六大学の一角である明治大学の総会としてはその伝統を重んじ、暑くてもスーツを着用して、総会に臨むと思われがちであ

る。しかしながら、会場を見渡せば、熱帯の鳥や蝶のごとく多種多様な服装の校友が会場に飛び回っているのである。

着るだけで仕事感が出るという紫紺の法被の若手校友、ハワイ(?)の帰りに立ち寄ったと思われる装いの林財務幹事、石垣島感が溢れる矢谷名誉支部・・・もちろんスーツの校友もいるのだが、何の示し合せもないまま多種多様な服装で校友は総会に臨んでいるのである。不思議なことに、この多様な服装に関して異を唱える校友は一人もおらず、私たち校友からすれば、いつもの光景となって総会に溶け込んでいる。



ハワイ(?)帰りの装いの林財務幹事



石垣島感溢れる矢谷名誉支部長

権利自由は明治大学の建学の精神の一つである。これは表面的な服装自由のようなものではなく、他者を尊重し多様性を受け入れ、時代や社会状況に応じて柔軟に生き抜く力であると思う。今回の総会は新支部長を就任祝って、そのような装いになったかは定かではないが、たとえ猛暑の中であろうと、校友各々が「自由」に「独立」して会を楽しみ盛り上げようとする姿から、どうやら「メイジらしく」とは権利自由をベースとして各自が独立して判断し行動する「生き抜く力」であるようだ。

余談だが、本田新支部長は法学部入学後体育会拳法部に入部し、主将までも務めた。また、勉学では勉強好きが高じて1年プラスの5年で大学を卒業したのである(明治大学では勉強好きの学生が1年or2年プラスして大学に通う)。これこそが「メイジらしさ」である生き抜く力であると思う。総会は「メイジらしさ」を体現した本田新支部長と共に、校友の必修科目である校歌とエールにより猛暑を吹き飛ばしながら無事終了したのである。

(H17政経卒 古森 則光)



暑くてもメイジが大好きなのです



校歌とエールは明治大学の必修科目

第60回 全国校友香川大会に参加して



(令和6年9月28~29日)

「おいでませ お接待の心 うどん県」のスローガンを掲げて、今年度の全国大会が9月28日(土)~29日(日)香川県で開催された。もともと香川県支部は4年前の2020年に全国大会を予定していたが、コロナ禍で残念ながら中止になっている。しかしながら何と少しでも全国大会を香川で開きたいとの図子実行委員長や主催者の執念で今年度の実現になっており、関係者一同の熱い思いや努力が感じられた大会だった。場所は県庁所在地高松市のサンポートホール高松。

福岡県からは矢谷支部長以下6人の校友が参加。なにせ香川県はうどんがうまいと聞いていたので、私たちは着いてすぐまずはうどん!と食べたが、確かに滑らかでこしがありうまかった。(因みに翌日も食べた)

28日は支部長・幹事長・地域支部長・本部員の懇談会があり、公開講演会やホームカミングデーなど報告事項を聞いたあと、「大学の現状と展望」と題して柳谷理事長の話聞く。その後の懇親会で高松商業高校書道部「高商ガールズ」の書道パフォーマンスが行われたが、実に大きい字で見事だった。

翌29日が本番の香川大会式典。会場のサンポートホール高松に約750人の校友が集まった。記念式典は大会旗入場に始まり、北野会長の挨拶、来賓祝辞など



ディスカッション風景と進み1時間ほどで終了。休憩の後、佃高松大学学長のコーディネートのもと「香川の歴史、文化そして未来」と題して、池田香川県知事と木内晶子さんのディスカッションが行われた。この木内さんは俳優だがうどん県副知事の肩書もあり、宛名に「うどん県」と書けば郵便が香川県に届くように働きかけた方との事。池田知事はこの後も懇親会まで参加さ

れ、ともに香川の観光に力を入れておられる内容だった。

懇親会は会場隣のJRホテルクレメンス高松で行われた。讃岐獅子舞のオープニングアトラクションで始まり懇親がスタート。私たちのコーナーは九州・沖縄・韓国・台湾の校友が集まり、久しぶりの再会を楽しんだ。韓国からは厳支部長夫妻やユン幹事長、台湾からは林支部長や林至真幹事長ら数名の校友らが参加していた。



韓国支部の皆さんと
図子大会会長・矢谷支部長



台湾支部の皆さんと

翌日、私は観光名所の栗林(りつりん)公園に行った。栗林と言っても栗の樹はほとんどなく見事に剪定された松がいっぱいの広い公園だった。何でも香川県は松の盆栽では国内の8割を占めているとの事。また高松は文豪菊池寛の出身地で、近くの公園に銅像が立っていた。知らなかったが、この菊池寛も明治大学法科に入学している。

ただ3か月で退校しているが先輩だったんだ!
旅は楽しい、またゆっくり来たいと思った。



菊池寛銅像

同じ学び舎で過ごした縁をもとに、幾世代の校友や異国の校友が交流を図り母校を盛り上げるこの全国大会は、参加者にも明日へのエネルギーを与えるイベントだと感じた。

(S52法卒 本田 博志)

BUILD

松本組はいつも何かを創っている。

街のあちこちで、暮らしを支えるためのあらゆるものを。

1916年の創業以来、松本組は時代とともに、人々の日常を創り続けてきました。

これからも、人と街に寄り添いながら、社会の明日をBUILDしていきます。



松本組

大韓民国支部総会に初めて参加しました (10月18日、19日) *

この度、韓国支部総会へ福岡支部平成会から会長の古森先輩と私金田で参加をさせていただきました。最初にこの話を聞いた時は海外支部にも総会があるのかと驚きましたが、それ以上に新しい出会いが待っているという期待に胸をワクワクさせました。9年ぶりに参加した今年の5月の福岡県支部総会を皮切りに、明治大学との縁がどんどん深まっていくのを改めて感じた出来事でもありました。



台湾の校友と

この日(10月18日)の韓国は生憎の大雨で、飛行機で韓国上空を移動している時は機体が大きく揺れることが度々ありました。なんとかそれを切り抜け、仁川国際空港に着陸した時はどしゃぶりの雨が降っていました。バスでホテル先へ向かう間も視界は雨で真っ白で、少し恐怖を感じるほどのものでした。宿泊先に到着して荷物を置いてからすぐにソウル駅へ向かい、待ち合わせの時間も迫っていたためタクシーを拾おうとしましたが、今度はタクシーがなかなか捕まらない。今思えば地下鉄で行けたはずなのに、焦っているとまともな判断ができなくなるんですね。古森先輩も遅れていたこともあったため、古森先輩と相談して前夜祭の店にはタクシーに乗って2人で直接向かうようになりました。約2時間遅れて前夜祭がある店に到着しましたが、韓国支部の先輩方は温かく私たち2人を迎えてくれました。私が韓国語で挨拶をすると、「韓国語が上手だね」と褒めてくれました。この時ばかりは大学生時代に専攻していたフランス文学をそっちのけ(?)で、韓国語の勉強に打ち込んでいた当時の私自身に感謝するばかりでした。

そして迎えた韓国支部総会。韓国ソウルのプレジデントホテル19階の会場に行き、そこで韓国支部の巖(オム)支部長と幹事長の尹(ユン)先輩に改めて挨拶を行いました。総会では日本語と韓国語が行き交っており、今まで参加してきた日本の支部総

会とは違って国際色が色濃く表れていました。懇親会が始まると同時に、会場の空気は一気に熱を帯びてきました。私がいたテーブルには台湾支部の鍾先輩や韓国支部の高



上野学長(左)と

(右)先輩がいらっしやったので、お互いに仲良く話しながら楽しい時間を過ごすことができました。特に印象的だったのが、明治大学の上野学長と肩を組んで校歌を歌えたこと。とても気さくな方で、同じ明治大学を卒業した仲間として接してくれたことが非常に嬉しかったです。懇親会の最後には全員で集まって「やっぱり明治がナンバーワン!」と叫びながら写真を撮り、韓国支部総会の楽しいひと時を締めくくることができました。



今回の韓国支部総会を通じて、今後もこういった交流をどんどん盛り上げていければいいなという思いを抱きました。先輩方は誰もがおおらかで楽しく、私たち後輩にも優しく接してくれました。私たちがこうやって楽しく交流できるのも、ひとえに先輩方の努力のおかげです。幸いに今回の韓国支部総会には、韓国の若手校友が2人参加していました。今後の交流を深めていく上でも、私のような若手が1人でも多く参加するのが大切になっていきます。そのような環境が作れるように、私も頑張っていきたいと思います。

「人のよさも面白さも、やっぱり明治がナンバーワン!」

(H25文卒 金田 伍央)



税理士法人

アイユーコンサルティング

IU Taxconsulting Firm

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4丁目15-6 FO HAKATA 4F
TEL.092-433-7520

代表 岩永 悠

相談役 林 弘己(昭和57年政経学部卒業)

税理士 石塚由紀(平成17年商学部卒業)



かもりクリニック

【医療】

胃腸科・肛門科・外科・リハビリテーション科
〒8130042 福岡市東区舞松原1-11-11
電話：(092)661-3311

【介護】

通所リハビリ・訪問リハビリ・ケアプランセンター
〒8130042 福岡市東区舞松原1-13-8
電話：(092)692-2230

事務長 富永 晴子(平成21年農学部卒業)

11月2日に台北市内のホテルにて2024年度の台湾支部総会及び懇親会が開催されました。私はこれまで中々スケジュールがあわず、不参加でしたので、今回初参加でした。10月31日から11月1日にかけて台湾に台風21号が



上陸し、台湾での多くの被害が報道されました。福岡組も開催日は大雨でフライトが危ぶまれる中何とか無事台北入り。前日入りの予定の津島先輩の便は残念ながら欠航でしたが、急遽開催当日のフライトに切り替え駆けつけてくれました、流石です！この度、台湾支部総会で驚いたことが2点あります。ひとつめは式次第がQRコード読み取りでペーパーレスであること。台湾支部の校友会も高齢の先輩が多く参加されているのは他支部と変わりません。流石台湾、所謂ガラケーの方はいらっしゃらないのでしょうか。後日調べてみると98.7%がスマホだそうで、政府が会合でのペーパーレス化を主導しているそうです。熊本にできる台湾TSMC社の横を通るとその巨大さに驚かされますが、もしかしたら台湾が進んでいるのではなく、我が国がガラパゴス状態なのかもしれません（涙）ふたつ目の驚いたことは総会・懇親会が全て日本語で進められることです。式次第は勿論、円卓で複数名での会話は

日本語です。韓国から3名、日本から30名近くの参加者がいるため、台湾支部では当然のおもてなしのようです。これまで何度か参加されてきた先輩方にとっては当たり前のことのようにですが、初参加の私としてはとても新鮮な二つの出来事でした。懇親会が開催され、はじめは皆さんテーブルで次々と運ばれる珍しく美味しい台湾料理を頂きながら行儀良く両隣の方々と懇親していましたが、あっという間に皆さん移動を始め、台湾支部の方が準備してくれた一年間の活動報告スライドもあまり見ることなく（ごめんなさい）、立食パーティー状態になりました。最後には執念で駆けつけてくれた津島先輩のエールで声高らかに校歌斉唱しました。さらに翌日も鍾元彬、周露露夫妻アレンジで地元の方にも人気の鶏家荘本店にて美味しい台湾料理をいただきました。



全員の集合写真



会場風景

台湾支部の方々は厳しい留学試験をクリアし、数少ない同胞と過ごし、卒業後も力を合わせて社会貢献を続けていらっしゃる様子です。改めて校友であることを誇らしく、有り難く思えた数日でした。是非、まだ参加されたことのない校友の方、個人で訪ねる台湾とは全く違った楽しみが待っていますので、是非来年はご参加ください。

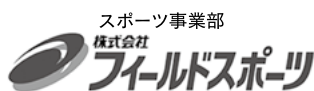
(H10理工院卒 古森 弘一)



林支部長を囲んで

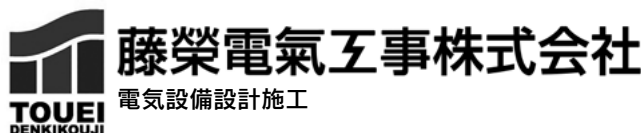


台湾幹事校友と



明治大学校友会福岡県支部副幹事長
代表取締役 津島 潔
(応援団 昭和61年卒)

田川市・飯塚市・嘉麻市・福岡市
<http://www.tsushima-fuk.com>



代表取締役 藤瀬 浩幸
(昭和60年 経営学部卒)



〒810-0001 福岡市中央区天神5丁目5番5-1号
TEL:092(721)5155 FAX:092(721)5169

第27回ホームカミングデーに参加して

●●● Topic

秋の深まりを感じ始めた10月27日(日)、「明治大学ホームカミングデー」に参加してきました。リバティタワーが旧記念館跡地に竣工した1998年、校友の親睦のみならず、近隣地域と大学との連携強化を目的に始まったとのこと。1994年卒業の私はこれまでタイミングが合わず、卒業年の末尾4の校友が特別招待された今年、初参加です！



メイン会場の一つ「リバティタワー」

学生時代を思い出しながら、徐々に神保町の駅から向かうと、ところどころ風景が変わっています。メイン会場となるリバティタワー下には、イベントの幟がはためき、玄関前は講義に出る学生が集まっているのかと見紛うほど校友や関係者でごった返しています。正直、こんなにも盛大に行われていたのかと、驚きを隠せませんでした。

入場すると「おかえりなさい！母校へ」の横断幕で歓迎されます。奥のホールでは、校友も在籍する「和太鼓タヲ」が明大魂を揺さぶる演奏とワークショップ(和太鼓体験)を展開。エントランスでは、明大唯一のフラサークルやチアリーディングチームなど学生5団体がパフォーマンスし、校友たちはくぎ付けです。また5~7号館跡地のアカデミーコモンでは、朝の連続テレビ小説「虎に翼」(今年9月放送終了)のスタッフによる裏話など、ドラマを振り返る講演会が人気を集めています。



明大唯一、フラダンスサークルの演技に大きな拍手がおくられる

11号館があったグローバルフロントでは、商学部創設120周年の記念事業として、学部出身の経営者座談会やゼミ対抗プレゼンテーションなどを開催。今の時代を反映して、関係地域や企業とのコラボについて発表したり商品を販売したりするブースも出展されました。

また他の会場も含めて「女性リーダー」や「IT」を軸にしたシンポジウム、校友起業家を招いたディスカッションや投資講演会など、時代を象徴するイベントが用意されていたのが印象的でした。とはいえ、昔の写真を集めて懐かしむコーナーも健在で、たくさんの人垣ができていました。



校友によるスタートアップ講演会やゼミの報告・発表会など盛りだくさん！

私が学生当時に所属していた放送研究会(文化部連合会)のグループLINEで、数カ月前「今度のホームカミングデーに行くよ！」と表明したところ、横浜と東京在住の同期

が応じてくれました。しかし当日は時間の関係で会えずに残念でしたが、それを超える新しい出会いがありました。

それは、今年初めてリバティホール2階で開催された「明酒フェス」の会場でした。校友が経営する酒蔵が母校に集結し、チケット制で試飲ができたり、購入できたりする企画です。東日本から4蔵が参加する中、なんと佐賀の銘酒「鍋島」でおなじみの富久千代酒造が参加していました。

面識がなく勇気を出して出店ブースに近づくと、飯森直喜社長(1986年理工卒)が対応してくれます。「私と、跡取りの娘が来ています」と、まだ20代の専務・日奈子さん(2021年経営卒)を紹介してくれます。あの「鍋島」の酒蔵が校友という驚きと、「赤磐雄町」という岡山県産の酒米を使用している商品もあり、日奈さんが収穫で現地に赴いた話などで盛り上がり、岡山出身の私としても思い深いイベントとなりました。

「十分堪能したし、帰ろうか」と準備を始めたところ、高層階用のエレベーター前にたまたま！福岡出身で前学長の大六野耕作先生(先輩)がいらっしゃるではありませんか。先生は「初めて来たの？なかなか良かったでしょ」とさわやかな笑顔で去っていきました。

さあ、ホームカミングデーが未経験の方、来年以降、参加の検討をされてはいかがでしょうか！

(H6商卒 逸見 明正)



「鍋島」蔵元の社長(左:飯森直喜さん1986年理工卒)・専務(中:娘の日奈子さん2021年経営卒)も実は校友!(右は奥様の理絵さん)



10月12日土曜日、まだ夏の暑さが残る「芥屋ゴルフ倶楽部」で、第27回東京六大学福岡OB会ゴルフ大会が盛大に開催されました。今年の幹事校立教大学



晴天の芥屋ゴルフスタートホール

24名・慶応大学20名・東京大学17名・早稲田大学14名・法政大学14名・そして明治大学16名の総勢105名がエントリー、団体優勝を目指して早朝からスタートしていきました。

わが明治大学は毎年20名以上の参加で、毎回Aグループ入り、昨年の団体優勝に続き、連覇を目指したかったのですが、土曜日ということで、お子さんの運動会などと日程が重なり、今年は参加できる校友が16名と、やや戦力的に不安があるラウンドでした。早朝から安心院さん（H27年政経卒）が受付を担当、毎年恒例の明治大学岸上理事（ゴルフ部出身）から提供いただきました、Mロゴ入りゴルフボールを明治参加者へは支給、全体の参加賞もゴルフボールでしたので、紛失球対策十分な予備ボール持参でのラウンドでした。（安心院さん、早朝からお疲れさまでした・・来年も受付お願いします）



参加記念のボールと明治ロゴ入りボール

おのこのラウンド後は一時帰宅、表彰式へ。

会場は、八仙閣本店で大学ごとにテーブルが配置され、同組でラウンドした方々と、名刺交換や雑談が始まり、美味しい料理を頂きながらいよいよ表彰が始まりました。

団体6位、法政大学。5位、早稲田大学。何とかAグループは死守したいので、名前が呼ばれる度に内心ドキドキ！ 4位、慶応大学。が呼ばれたときは、明治選手団一同安心でした。ちなみにBグ

ループには団体賞金がありません。続いて3位、東京大学。もしや優勝では・・・？と、はかない願いもむなしく準優勝、明治大学。の名前が呼ばれました。多勢に無勢、数の論理で徒党を組んだ、立教大学さんが完璧なまでの圧勝でした。おめでとうございます。

2025年28回大会は明治大学が担当幹事校です。コースは今回と同じ「芥屋ゴルフ倶楽部」で開催、近頃のグリーンフィ高騰を受け、来年は【平日】開催とします。働き方改革推奨で、校友の皆さま、有給休暇消化促進でぜひ参加をお願いします。芥屋ゴルフ倶楽部さんの来年度予定ができましたら、開催日を決定（9月から11月の平日水曜日を予定）いたします。

(S56政経卒 鈴木 弘幸)



準優勝の表彰を受ける明治選手団登壇



次年度幹事校明治からの挨拶をする矢谷名誉支部長

**福岡市地域支部の
ご発展を祈念いたします。**

株式会社善設計事務所

(昭和50年 工学部建築学科卒)
代表取締役社長 善 敏治
福岡市南区大橋1-18-24-202



Matsuyama

松山建設株式会社

代表取締役

松山 孝義

(昭和60年 法学部卒)

〒810-0011 福岡市中央区高砂2-24-23

TEL 092-533-0001 (代表)

FAX 092-533-0002

11月7日木曜日、熊本県玉名カントリークラブにて、第80回駿台ゴルフ会が、大牟田地域支部さんのお世話で開催されました。当日は天気も良く絶好のゴルフ日和。各地域支部から総勢27名の参加で、久しぶりに賑わったラウンドでした。コースは有名な玉名カントリーでしたので、大変ワクワクしてゴルフに臨みました。一緒にラウンドさせていただきましたのは、久留米支部の馬場先輩（S52年政経）と、福岡支部の江崎先輩（H01年商）でした。お二人ともゴルフがとてもお上手でしたので、勉強になりながら楽しく回れました。また昔の明治大学の話もお聞きすることができ、大変楽しい時間を過ごすことができました。年齢が全く違う諸先輩と、学校の先輩後輩ということで、色々お話しできるのは、校友会活動の醍醐味だと思います。

肝心のゴルフですが、さすがプロのトーナメントも行ったことのある玉名カントリー。これぞチャンピオンコースと言える、広く雄大なたっぶり長さのあるホールと、バンカーに入りやすいように設計されているグリーン周り、非常に腕が試される、気持ちの良い（でも難しい）コースでした。スコアはもう少し・・・というところでしたが、ゴルフ場が難コースだったということにさせてください。このよ

うな日頃行けない名門コースに行けるのも、駿台ゴルフ会の良いところなので、今後も駿台ゴルフ会に参加していきたいです。

そんな難しいコースで栄えある優勝に輝いたのは、大牟田支部の伊藤先輩でした（51年政経）大変おめでとうございます。

今後もルールはダブルペリアの上限なし、で行われると思いますので、どなたでも優勝の可能性があります。皆さん是非参加してください！来年の六大学ゴルフは、明治大学が幹事校ですので皆で参加しましょう！

（H27政経卒 安心院 将平）



青空の下、やる気満々の校友たち

博紫会 開催（11月8日）



「博紫会」が令和6年11月8日「頤和園」で開催された。今度で2回目の開催だ。日時の設定が悪かったのか今回参加者は9名だった。しかし、今回も前回同様に現在校友会から離れられた方数名の参加があった。これらの方々は、若いころ（30～40歳）に校友会を通じて同じ空間と時間を長く共有した、いわばクラスメイトの同窓会的ノスタルジー

で参加されるのだろう。久しぶりに元気な顔が見られてうれしい。現在の校友会においては1日だけの会合の出会いで、校友同士同じ空間を長い時間共有する機会はなくなった。しかし、今回の会合でも前回同様に校友会活動で活躍した話より「白痴会」と呼ばれる様になった中洲での乱行の昔話で盛り上がるのだが。今回も散会后数名が中洲に流れていった。メンバーも高齢になり体調不良での不参加者が多くなったのは残念だ。特に令和6年5月メンバーの「名合 武」氏が逝去された。痛恨の極みご冥福を祈る。
（S49工卒 井手 健）

M 弁護士法人
みらい法律事務所

代表弁護士 高松 康祐
（昭和63年 法学部卒）

〒810-0023 福岡県福岡市中央区警固1丁目12番11号
アーバンスクエア警固6階

TEL092-781-4148

齋
伊万里 藍鍋島
TAICHIRO KILN

〒848-0025 伊万里市大川内町大川内山
TEL 0955-22-4603 FAX 0955-22-4605

www.taichiro.net/

富永 十喜信（昭和51年 商学部卒）



春日野親方と一緒に
秋から冬にかけての校友会の
行事は多岐に渡る。韓国総会、
台湾総会と海外校友との交流から、
全国大会やホームカミング
デーとイベントが多い。福岡市
地域支部にはそれらに加えて大
相撲の応援というイベントが加
わる。その締めくくりが千秋楽に行われる、春日野
部屋の千秋楽祝賀会である。

今場所も11月24日に明大校
友+関係者の総勢12名で春日
野部屋の千秋楽祝賀会に参加を
しました。今場所の春日野部屋
は大関の栃ノ心関や三役経験者
の栃煌山関、碧山関など有名な
幕内力士が引退し、関取は十両
二十山親方と一緒に乾杯
の栃大海関1人です。一見すると勢いがないように
見える春日野部屋ですが、実際は正反対でした。8
名の力士が勝ち越しを決め（今までは九州場所は毎
年負け越し力士が多かった）、十両の一つ手前の幕
下で、3名の力士が十両に上がり関取になるべく、
しのぎを削っている状況です。



二十山親方と一緒に乾杯
の栃大海関1人です。一見すると勢いがないように
見える春日野部屋ですが、実際は正反対でした。8
名の力士が勝ち越しを決め（今までは九州場所は毎
年負け越し力士が多かった）、十両の一つ手前の幕
下で、3名の力士が十両に上がり関取になるべく、
しのぎを削っている状況です。

今回は10名を超える参加者があり、春日野親方は
大変喜んでおりましたが、来年は更に参加者の数字
を積み上げたいと、校友である二十山親方と谷村マ
ネージャーと共に企んでいます。

私がそれほど力を入れる理由は、「今が一番面白
い」からです。

世代交代が起き、若手が台頭
し、才能ある若手同士でしのぎ
を削り伸びていくこの時期が
「推し活」として最も面白いの
です。王監督がファンから「辞
めろ！」と罵声を浴びていた時
代から若手が伸びて優勝するま
での過程のソフトバンク・ホー
クス。長い低迷期から徐々に力を付け、帝京大学を
破って対抗戦と大学選手権の優勝を取り戻した明大
ラグビー部の復活の軌跡。小さな希望が徐々に大き
くなり、「もしかして」が現実と化す、あのドキド
キ感が大相撲でも味わえるのです。



岩友親方(碧山関)と
一緒に



栃大海関を囲んで

春日野部屋は来年創設
100周年を迎えます。節目
の年であり、最も面白いこ
の瞬間を校友と来年も共有
したいと思います。有志を
募って朝稽古、非公式飲み
会、千秋楽祝賀会のイベン
トのお誘いをしますので、
日本の国技に触れたい校友や、単純に興味がある校
友など幅広く参加を期待します！

(H17政経卒 古森 則光)

新人紹介

2012年法学部法律学科卒で
滋賀県出身の野田暁仁（ノダ
トシヒト）と申します。大学入学
後は学業に力を入れるはずが、
体同連剛柔流空手道部に入部
し、明治の漢（オトコ）になる
べく、鍛錬の日々となってしま
いました。その結果、4年時に
は主将を拝命し、二段も取得出来たことが私の大学時
代の思い出です。



充実した福岡ライフ
愛犬ひこちゃん

新卒で証券会社に入りましたが、3年目の冬に人事
アンケートで銀行とのジョイントベンチャーへの異動
希望と書いたところ、西日本シティ銀行との共同出資
である証券会社に出向が決まり、何かに導かれるよう
に福岡勤務が始まりました。

北九州出身の妻とも出会い、福岡での仕事は非常に
充実しておりましたが、業務の幅を広げるべく昨年転

職を致しました。現在
は三菱モルガン・スタ
ンレー証券の福岡支店
に勤務しております。

昨年、体同連剛柔流
空手道部の60周年式典
に参加したところ、福
岡の校友の先輩から校友会にお誘い頂き、校友会に参
加するようになりました。縁もゆかりもなく仕事で暮
らすことになった福岡ですが、校友会に参加して明治
の校友の皆様との繋がりも出来た事に加え、仕事面
では昨年CFPを取得、今年は宅建も取得予定であり、公
私共々充実しております。



体同連剛柔流空手道部の先輩校友
がきっかけで校友会に参加

今後も異動がない限りは我が第二の故郷福岡で引き
続き校友会行事にも参加致したいと思いますので、ご
協力とご鞭撻の程宜しくお願い致します！

(H24法卒 野田 暁仁)

今年の山笠も終わり博多の街に本格的な夏が訪れた。校友会では県支部総会が終了して、一息ついた後に、平成会の夏のフェスティバル、平成会のビアホールを開催しております。以前は旧福ビルの灼熱の屋上で大量の汗を流しながらビールを飲んでいたのですが、地球温暖化による気温の上昇と、涼しい方が良いのでは？という単純な理由から、ここ数年は空調の効いたビアホールにて開催しております。



空調の効いた室内で
楽しく過ごしました

県支部総会の様なかしこまった場が苦手な若手な校友も、このビアホールには気軽に参加できるように、とにかく楽しく飲むことをコンセプトにしております。ここ3年は博多駅から徒歩5分のプレシャス オノハカタで、食べ飲み放題のメニューにて実施しております。



最近若手の参加者が
増えました

数ある会場の中でなぜ3年間もこの場所を選んでいるのかは定かではない。利便性も良い。2年前まではコロナ渦の影響もあり、広く会場を使えた。料理も確かに美味しいが、ここは食の都の博多である。利便性がよく美味しいお店は多数あり、今はどの店も混雑している。どの理由も3年連続この場所を選んだ決定打に欠ける。

4年目のお店にする為に（幹事としては同じお店だと準備が楽なのだ！）強引に理由を探してみた。店内を見渡してみたところ、すぐに謎は解決した。天井の照明のランタンが紫色であった。これだ！我々明大校

友の大好きな色は当然紫紺である。私は何か色を迷った際は必ず紫を選ぶルーティーンを大切にしている。そのルーティーンによる判断が正しかったかどうかを後日検証するような高等オペレーションを私は行わないのだが、迷ったら紫という決断に大なり小なり私は助けられてきた。今回も紫紺に導かれるような重大な決断（幹事にとってお店選びは重大決断である！）をしたと思われる。



先輩の頭上に輝く
紫のランタン

来年も紫紺に導かれ同じお店で平成会ビアホールを開催しますので、校友の皆様は冬を乗り越え、夏を楽しみにして下さい。また、人生の岐路に立たされた場合は、今までのようにえんじ色でもなく、淡青（これは東大）でもなく、紫紺を選べば未来が開かれるので、新年が明けても迷ったら紫紺の精神を大切に、よき1年を過ごしましょう！

(H17政経卒 古森 則光)



紫色のランタンに導かれて全員集合！

弁護士法人 朝道法律事務所

弁護士 因 史礼

ちなみ ふみのり

(平成7年 法学部卒)

■ ご相談内容

- ・交通事故
- ・刑事事件
- ・債権回収
- ・債務整理
- ・不動産登記
- ・離婚・慰謝料
- ・労働事件
- ・会社登記
- ・相続
- ・その他一般民事

〒810-0022福岡市中央区薬院3-11-32 ジートラスト薬院303号

TEL:092-710-6452

FAX:092-710-6453

Mail:chinami@asamichilaw.jp

♪ スナック ♪

Viva・Zone
ビバ・ゾーン

営業時間 PM19:00～24:00

定休日 日曜・祝祭日・月曜

〒810-0002 福岡市中央区西中洲2-15 プラネットビル2F

TEL.092-725-8323

西の会 開催 (11月23日)

●●● Topic

第17回西の会が令和6年11月23日「寿司割烹たつき」にて開催された。同会場での開催は3度目で、今回も店のご好意で長時間利用させて頂いた。その為早めの17時開催としたがいつもの通りの盛り上がりで散会したのは20時をとうに過ぎていた。西の会は今回17回目でコロナ禍での中断もあったが、地域の会合として約20年、諸先輩の熱意により継続してきた。当初に比べ参加者も徐々に少なくなり、今回は11名の参加であった。参加者も固定された感もあるが、同じ地域在住や時には同じ高校や中学の同窓生など、共通の話題で盛り上げられるのが地域の会合の楽しみだ。また、この地域の歴史や文化に詳しい内田先輩や他の校友の話を聞くのも面白い。西

の会では早良区、西区及び糸島の3地区に在住の校友に案内状を送付している。以前この3地区に在住されていた方や出身者、今話題の糸島に興味をお持ちの方ぜひ次回の西の会にご参加ください。

(S49工卒 井手 健)



高齢化?が進んでも明治大好き西の会参加者

大牟田地域支部 年末懇談会(11月22日)

●●● Topic

大牟田地域支部の令和6年度年末懇談会が、11月22日大牟田駅近くの新みなとで行われた。今回は今年亡くなられた二人の支部長、古賀久雄元支部長、金森弘光前支部長を偲ぶ会にもなった。会場には光山現支部長が、お二人の元気な姿の写真を貼ったパネルを中央に用意されていた。

候補者もいて、筑後一帯で明治ラインができれば面白いなと思えた。さらには褒章受章者やアーチェリーの国際審判員の方など、各方面で活躍されている人が多くいろいろな話が聞けて有意義だった。面白かったのは学校の元教員だった校友が、大牟田を舞台にした映画のエキストラに出た時、撮影スタッフの中に教え子がいて「先生!先生!」と声かけてきて映画監督にも紹介されたとの事。それでワンランク上(?)のエキストラになったが、ほんのワンシーンだけでしたと面白おかしく話して場を賑わせた。

3時間近く懇親会は続いたのち、参加者で肩を組み50年卒鶴田賢了幹事の校歌斉唱で会は終了した。女性校友の参加がなかったのが寂しかったが、一人一人の密度の濃い校友会だと感じた。

(編集部)



先人の写真の前で挨拶される
光山支部長

進行に先立ち全員で黙とうしたのち、光山支部長が母校のために多大な貢献をされたお二人の功績を話された。そして、飲むのが好きで陽気で快活だった両先輩を偲んで大い

に楽しく飲みましようと話され、38年卒千蔵顧問の乾杯で会は始まった。

今回参加者は全員で22名だったが、大牟田地域支部には首長が2人、市議が2人、そしてもう一人首長



肩を組んで校歌斉唱



各種印刷はもちろん
Web制作・マーケティング
も得意分野です



三栄印刷株式会社

TEL (092)631-3336 FAX (092)631-3338

〒812-0044 福岡市博多区千代1-6-1 <http://www.aaa-print.co.jp/>



い菜やカフェ

小倉南区にある古い納屋を改装した木の香り漂うカフェです
北九州市小倉南区田原1-15-18 TEL.093-967-7310
火曜~金曜、11時から16時まで営業
instagram:@inayacafe、facebook:@inayacafe



明治大学が山の上ホテル取得

すでにご存じの方も多いですがお知らせです

●●● Topic

明治大学が山の上ホテル取得の報

明治大学は、建物の老朽化のため休業中の「山の上ホテル」（東京都千代田区）の土地と建物を取得したと発表した。ホテルは、明治大駿河台キャンパスに隣接。大学創立150周年の記念事業の一環で、改修した上でホテルとして営業再開を目指す。一部を学生寮などとして活用することも検討するという。



山の上ホテルは明治大の卒業生で石炭商だった佐藤慶太郎の寄付を元に、米国の建築家ポーリズが設計し、1937年に建てられた。54年にホテルとなり、川端康成や三島由紀夫ら文豪たちに愛されてきた。建物の老朽化を理由に今年2月に惜しまれながら休業した。

11/15（金） 共同通信 ヤフーニュースより

佐藤慶太郎について



1868年 福岡県生まれ

1890年 明治法律学校（明治大学）卒業

卒業後、帰郷して北九州で石炭商の事業を起し、「石炭の神様」と呼ばれるほどの成功をおさめ財を成す。

信念：公私一如（こうしいちによ）。アンドリュー・カーネギーの「富みて死すは、富者の恥辱なり」に共感し「自らの財産は社会からの預かりもの。世に返すのは当然である」を実践。

- ・上野の東京都美術館建設に、費用の全額100万円（現在の価値約30億円）寄付。
- ・生活の向上を先導する女性たちに調理・被覆・マナー教育を施す施設として「佐藤新興生活館」を神田駿河台に建設。 ※これが山の上ホテル
- ・三淵嘉子ら女性法曹界のパイオニアを生み出した明治大学専門部女子部の校舎建設に多額の寄付。

（2011年7月発行の風のふくおか28号にも掲載）



二木清彦幹事担当のラジオ放送「人生 前へ!前へ!!」

●●● Topic

エフエム福岡 毎週金曜日 お昼 12:00 ~ 12:25 放送
時間ある方は視聴ください。

既出演者・森 重隆校友（11/29 と 12/6 放送済）

福岡県福岡市出身。福岡高校でラグビーを始め、明治大学商学部卒業後、1974年新日鉄釜石入社。主将、プレーイングマネージャーとして日本選手権4連覇達成。日本代表でも主将として活躍。現役引退後、1991年に家業の三代目として（株）森硝子店代表取締役社長に就任。母校である福岡高校のラグビー部監督も務める。

今後の出演予定者・岡野 博一校友

1971年、福岡県生まれ。明治大学政治経済学部卒業後、人材コンサルティング会社設立。26歳の時に、本家が営んでいた博多織元を買受、代表就任。廃業寸前の現場に直面し、伝統工芸再生に使命感を持つ。アーティストをプロデュースする株式会社風土代表、有田焼開祖の系譜を受け継ぐ李参平窯顧問、博多織工業組合理事長なども務める。アーティスト小松美羽と有田焼をコーディネートし、その作品が大英博物館に收藏され、伝統工芸と現代アートの融合の可能性を追求する。欧米の伝統工芸を由来とするラグジュアリーブランドの世界的成功事例を学び、伝統工芸の再起のヒントを得る。博多織をルーツとするOKANOをGINZA SIXなどへ出店、世界ブランド化への起点をつくる。日本最初の禅寺、日本最初の密教寺院の袈裟や織物アートの制作なども自ら手がける。

今後も、明治大学校友が続々登場します。お楽しみに!!

三広×FM福岡 共同制作番組のお知らせ

九州リースサービス presents
二木清彦の「人生 前へ!前へ!!」

番組放送について

- 2024年10月スタート 第1回目放送 10/4（金）
- 放送局：エフエム福岡
- 放送日時：毎週金曜日 お昼12:00～12:25（25分番組）
- 提供社：九州リースサービス、Good不動産、九電産業


番組コンセプト


令和の今を生きるビジネスマンや若者への“生き方応援番組”をコンセプトに、福岡の経営者、文化人、スポーツ選手等をゲストに招き、人生観やターニングポイント、影響を受けた音楽、今後の展望等を語って頂きます。自分次第で人生を豊かに、未来を明るく照らすことができます！過去に対する思いも変えられる！！この番組を通して、そんなポジティブな気持ちになっただけならと思います。

出演者

■ **パーソナリティ：二木清彦**
1977年から92年までラジオパーソナリティとして活躍し、卓越した話術でラジオ・テレビの営業マンとしても大いに手腕を発揮し、福岡のマスコミ業界に多大なる功績を残した二木清彦氏が30年の時を経てラジオに帰ってきます

■ **アシスタント：百武麻美（三広）**
本業は広告会社・三広の営業マン。好奇心旺盛な彼女がアシスタントに初挑戦します





▲株式会社三広 ▲ FM FUKUOKA

木下大サーカス北九州公演のお知らせ

●●● Topic

明治大学校友会、木下唯志副会長（49年経営卒）岡山県支部が率いる「木下大サーカス」が6年ぶりに福岡へ帰ってきます。今回の公演は実に16年ぶりの北九州開催です。世界を感動させた木下大サーカスが、さらに進化しての開催!! 夢と勇気と感動と。熱き挑戦者たちの奇跡のステージ! 世代を超えて共感を分かち合えるひとときを、ぜひお楽しみください。

宮崎公演 2024年12/9(月)で終了	鹿児島公演 2024年12/21(土)～2025年3/10(月)まで	北九州公演 2025年3/23(日)～2025年6/30(月)まで
-------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------

【※北九州公演休演日】：毎週木曜、3月26日、4月9日・23日、5月7日・21日、6月4日・18日

【場 所】北九州市八幡東区東田 ジ アウトレット北九州特設会場
(JR鹿児島線スペースワールド駅より徒歩7分)



ハンドスタンドディング



世界トップのラテンアメリカンジャグリングショー



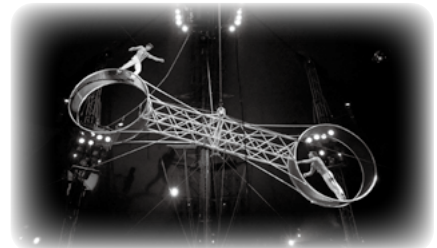
ステージ



ダブル空中ブランコショー



可愛い象さんのショー



空中大車輪

世界最大級の大スペクタクル

Kinoshita Circus 123rd Anniversary

木下大サーカス®

16年ぶり北九州公演

冷暖房
換気システム 完備

年間100万人動員!!

社会福祉事業協賛
主催 ■ 読売新聞社・FBS福岡放送
共催 ■ スポーツ雑報西部本社
協賛 ■ 鹿児島県、及び県庁・高松市・高松市・高松市・高松市・高松市

25 3月23日 6月30日

JRスペースワールド駅下車（イオンモール八幡東 北 600m）
ジ アウトレット 北九州 特設会場

休演日：毎週 木曜日と3月26日(水)、4月9日(水)・23日(水)、5月7日(水)・21日(水)、6月4日(水)・18日(水)。

無料駐車場に限りがあります。公共交通機関もご利用ください。

【冷暖房・換気システム完備】
安心な換気会場でお迎えいたします。

自由席(任意シート)	入場料金(税込)	指定席料金(税込)
おとな	リンゴサイドA席 4,500円	リンゴサイドA席 4,500円
子ども	リンゴサイドB席 3,000円	リンゴサイドB席 3,000円
大学生	リンゴサイドC席 2,500円	リンゴサイドC席 2,500円
小学生	リンゴサイドD席 2,000円	リンゴサイドD席 2,000円
幼児	リンゴサイドE席 1,500円	リンゴサイドE席 1,500円
当日券	4,000円	2,500円
	2,500円	3,000円

観演時間(公演は約2時間10分(休憩20分間)です。) ◆雨天開演
10:00 11:00 13:00 14:00 16:50
月・火・土曜日 ○ ○ ○ ○ ○
水曜日 ○ ○ ○ ○ ○
日曜日 ○ ○ ○ ○ ○
※観し3/26、4/9・23、5/7・21、6/4・18は休演

◆雨天開演 観演時間変更は、各プレイガイドにてお問い合わせください。(観演時間)

Lawson ミニストップ FamilyMart セブンイレブン Rakuten テイクアウト

木下大サーカス北九州公演事務局 木下大サーカス 検索

☎ 093(541)4500 (3/15まで) e-mail: webmaster@kinoshita-circus.co.jp
 ☎ 093(662)0045 (3/16から) https://www.kinoshita-circus.co.jp

詳細は木下大サーカスのホームページをご確認ください。



8月の福岡市地域支部総会ご案内時に振込用紙を同封させて頂きましたが、まだお手続きがお済でない校友がおられますので今回も同封させて頂いております。お済の方はご容赦をお願い致します。皆さま方の年会費で、年2回の支部便り(風のふくおか)の発行や、ホームページの維持、県支部活動の支援等に使用させて頂いております。また今回も金額未記入の振込用紙を同封させて頂いておりますので、3000円より多くの金額を賜りましたら、支部サポーター募金として、支部の活性化に役立てたいと思っております。当日の交礼会会場でも受付いたしますので、皆さま方のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。福岡市支部ホームページ

(<https://www.meidai-fukuoka.jp/>) 公開中です。「明大福岡」・・・で検索

【お願いとお知らせ】

会費の集計とお名前の記載には、万全の注意を払っておりますが、漏れや誤記がございましたら、ご面倒ですが事務局まで連絡をお願いいたします。福岡市地域支部会計年度は、毎年4月から翌年3月までの一年間です。

令和6年4月1日から令和6年11月30日までに年会費を頂きました校友のお名前は下段に記載です。

【令和6年度納入者一覧・敬称略】

青木 延子	太田 秀信	古賀 喜之	田中 裕一郎	花房 氏一	満木 浩昇
麻生 昭雄	大塚 博暉	近藤 晴夫	谷 恭一	濱田 英夫	宮原 誠一郎
荒木 陽介	大平 健介	斉藤 七平	長 孝幸	林 弘己	武藤 研一
井出 安美	尾崎 美香	佐伯 幹夫	津島 潔	日浅 晴美	森 重隆
井手 健	尾立 光明	笹 渕 ちはる	津田 恭宏	兵藤 文雄	森山 泰行
伊藤 文武	小野 繁	佐藤 洋	手嶋 賢吾	平野 裕一	安河内 宏
伊藤 萌桂	小野 健太郎	志牟田 敏剛	土井 経世	広瀬 修一	矢谷 学
伊東 吉之助	笠原 悠司	庄嶋 敏彰	留川 公明	福永 英男	八塚 洋治
犬塚 慶彦	加治 憲一	新開 恵弼	中川 耕治	藤瀬 浩幸	山内 計壽
井野 真寿美	片岸 誠	神野 泰朗	中倉 淳一	藤田 一枝	山口 春幸
井上 政視	香月 建志	壽崎 豪	永島 隆一	藤田 祥一	山田 記義
井上 幹郎	香月 徳子	鈴木 弘幸	中野 正	二木 清彦	山榊 鉄夫
今泉 正	鐘ヶ江 哲也	関 順治	長野 修	細川 政春	山本 昌史
今久留主 邦明	鐘ヶ江 輝明	善 敏治	中原 淳二	本田 博志	吉田 進一
入江 善重郎	河野 裕道	高園 義郷	中村 衛助	牧内 英樹	吉田 正文
内田 厚二	菊地 富雄	高野 礼子	中村 良洋	牧原 陽一	吉田 幸滋
内野 辰彦	木曾 厚三	高村 和久	中村 英雄	増井 敦章	吉村 孝行
梅尾 裕一	城戸 武文	高山 展誉	新原 範昭	松本 幹生	吉本 匡克
占部 一雄	栗崎 豊彦	田籠 太郎	西嶋 宏治	松本 優三	
江藤 成人	合屋 秀隆	立木 法之	野田 武雄	三角 勝信	
大内 正史	古賀 之士	立石 佳朗	橋 光義	溝口 正憲	
大島 正浩	古賀 正明	田中 幸穂	長谷川 敏夫	三井 成隆	

※年会費・サポーター募金の納入方法に一部変更がございます

①銀行振込が可能となりましたのでご利用ください

振込口座

福岡銀行 長住支店 普通1849655 明治大学校友会福岡市地域支部 財務 林弘己

郵便局窓口手数料改定のお知らせ(2024年1月22日改定)

②同封しております払込取扱票での振込手数料は、不要になりましたのでお知らせいたします。

③払込取扱票を利用せずに、校友会の口座番号への振込は、通常の振込扱いとなり通帳・カードからお支払いの場合、窓口では146円・ATMでは100円の手数料が必要です。

いずれかの方法でお手続きをお願いします。

2025年1月25日(土)新年交礼会開催決定!

明治大学校友会
福岡市地域支部校友各位

明治大学校友会福岡市地域支部
支部長 本田 博志

2025年度明治大学校友会福岡市地域支部新年交礼会開催について

拝啓 おだやかな新年を迎え、校友の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より明治大学並びに校友会活動に多大なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。支部活動が滞りなく開催でき、校友諸兄が交流できることに感謝して、今年も新年交礼会を開催いたします。今回は平成会が中心となり、名刺交換会や、移動しての交流タイムなど、新しい試みが予定されております。また、案内が届いていない校友をご存じでしたら、気兼ねなくお誘い合わせの上、ご出席をお願い申し上げます。

敬具

地域支部新年交礼会

- 日時 2025年1月25日(土) 18時00分(午後6時) 開宴
- 会場 福新樓 円卓椅子席の会場
〒810-0021 福岡市中央区今泉1-17-8 TEL 092-771-3141
国体道路沿いドンキホーテの裏側です
- 会費 6,500円(但し女性校友及び平成28年卒以降の校友は5,500円)
多くの校友の方にご出席頂きたく、皆さまから納入頂きました年会費・サポーター募金をもとに会費の一部を支部で負担いたしますので、年会費等の納入を宜しくお願いいたします。
円滑な受付のため、会費のつり銭不要にご協力をお願いします。
会場手配、当日無断欠席の方へは、後日会費のご請求をさせていただきますのでご了承ください。

新年交礼会参加



↑スマートフォンのカメラで
QRコードを読み取り出席の
回答願います!

※出席頂けます方の連絡方法が一部変更になります。

皆さまご存じのように、郵便料金が値上がりいたしました。福岡市地域支部も、本部校友課が推奨します、QRコードによる出席返信を採用しました。上段のQRコードから、出席頂けます方と、住所変更などの登録内容に変更がある方のみ、ご回答をお願いします。なお同封の返信ハガキも同様に、出席の方と内容変更の方のみのご返信で結構です。欠席の方の返信は不要です。その他メール(奨励)・ファクスでも受付いたします。

その際は①お名前②卒年③卒学部④出欠連絡⑤連絡先⑥住所等に変更がある方⑦その他連絡事項をお知らせ願います。郵便料金受取人払い手数料値上げにつき、支部経費削減に皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

- 4 問合せ先 福岡市地域支部幹事長 鈴木弘幸(昭和56年政経卒) 09086687859
TEL 092-553-0506 福岡支部事務局 E-mail official@meidai-fukuoka.jp



私たちの原点である草をモチーフにしたロゴです。大地から力強く生えていく草には、農業・緑化・環境づくりを通じ、人々の安心・安全を願うORECの思いが込められています。

代表取締役社長 今村 健二(昭和51年工学部卒)

株式会社
オーレックホールディングス
本社：〒834-0195 福岡県八女郡広川町日吉548-22
TEL：0943-32-5002(代) FAX：0943-32-6551

